

令和7(2025)年度実績と 主な取組について

令和8年1月21日 平塚市病院運営審議会
平塚市民病院



令和7年度上半期の取組

はじめに

令和7年度上半期は病院の最重点目標として

「新入院患者数」（令和7年度目標値 10,800人）

を達成するため取り組みました。

※「新入院患者数」の令和7年度目標は、令和6年度実績等を踏まえ、経営強化プランよりも高い目標を掲げ取り組んでいます。

令和7年度上半期に取り組んだ内容

①病診連携の強化

②高度医療機器

●hinotori手術の拡大と症例見学受入開始

③キッズ病院お仕事体験の開催（2回目）（8月）

④重点プロジェクトの設定

①病診連携の強化

メールマガジンの配信開始

令和7年4月～

●希望する登録医療機関に対して、当院の最新情報をメールで配信

→上半期で7回配信（月1回程度）

→登録数は112件
(2025年12月19日時点)

日頃から大変お世話になっております。

登録医療機関の皆様に平塚市民病院の最新情報をお知らせします。

●紹介受診のWeb予約システム「やくばと」を導入しました。

紹介予約の新たなツールとして「Web」予約を開始しました。これは、Webから紹介患者さんが自分で受診希望日を申し込むシステムで、24時間365日利用可能です。詳しくは、医事課地域連携担当（0463-××-××××）にご連絡いただけます。下記リンク先をご参照ください。

なお、これまでどおり、「電話（0463-××-××××）」や「FAX（0463-××-××××）」による紹介も受け付けておりますので、是非ご利用ください。

https://www.hiratsuka-city-hospital.jp/cms/wp-content/uploads/2025/11/web_yoyaku_chirashi_2.pdf

●緩和ケア病棟を開設します。

当院では、令和7年12月1日（月）から緩和ケア病棟を開設します。多職種が協力し、がん患者さんの苦痛を和らげ、その人らしく生活していくように支援してまいります。

緩和ケア病棟への入院を希望する患者さんには、「緩和ケア病棟入院前面談」を行います。ご予約の際は医事課地域連携担当（0463-××-××××）にご連絡ください。

今後も役立つ情報を提供できるよう心掛けてまいりますので、よろしくお願いします。

~~~~~

問い合わせ先

平塚市民病院 医事課 地域連携担当  
0463-××-××××（地域連携直通）

※本メールは送信専用メールアドレスから配信されています。このメールに返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

※メールの配信停止や配信先のメールアドレスの変更希望がある場合には次のURLから手続きをお願いします。

## ②高度医療機器

# hinotori手術の拡大と症例見学受入開始①

令和7年 8月：膀胱全摘除術の初例施行

## 適用術式の拡大

初例(R4. 10)から令和7年度上半期までに  
合計300件 実施



| 診療科  | 術式      | R4~6年度 | R7年度上半期 |
|------|---------|--------|---------|
| 泌尿器科 | 前立腺全摘除術 | 74件    | 22件     |
|      | 仙骨腔固定術  | 83件    | 23件     |
|      | 腎摘除術    | 5件     | 0件      |
|      | 腎尿管全摘除術 | 4件     | 1件      |
|      | 腎部分切除術  | 5件     | 7件      |
|      | 膀胱全摘除術  | 0件     | 3件      |

| 診療科   | 術式    | R4~6年度 | R7年度上半期 |
|-------|-------|--------|---------|
| 消化器外科 | 直腸切除術 | 25件    | 9件      |
|       | 肝切除術  | 10件    | 8件      |
|       | 脾切除術  | 4件     | 3件      |
|       | 結腸切除術 | 3件     | 7件      |
|       | その他   | 4件     | 0件      |

# hinotori手術の拡大と症例見学受入開始②

- 症例見学施設とは、指導者として学会から認定された医師が所属し、安全に手術を遂行できる技量及び設備を有する施設が認定されます。今後、新たに手術を実施する医療機関の症例見学を受け入れます。

## 【当院が症例見学施設とされている術式】

- 仙骨膣固定術（令和6年3月4日～）
- 前立腺全摘除術（令和7年2月26日～）
- 肝切除術（令和7年6月5日～）



令和7年度上半期症例見学受入実績：7件15人  
(北海道～沖縄の病院まで日本各地から見学を受け入れました。)

**低侵襲手術の普及に貢献しています。**

③キッズ病院お仕事体験の開催

# キッズ病院お仕事体験の開催（2回目）

8月3日

前年度と比べ募集人数を6組12人増

小学生向け体験イベント

キッズ病院お仕事体験2025「救命救急センター24時」を開催

●市内外から小学校4～6年生の子どもと保護者24組48人が参加

## 【主な体験内容】

- 手指消毒
- 心肺蘇生、AED
- 聴診
- 超音波
- D M A T車
- 栄養食
- 気管挿管
- 血圧測定



応募倍率3.5倍



New 病院救急車、ヘリポート、レントゲン

#### ④重点プロジェクトの設定

## 重点プロジェクトを設定し、検討を推進

| No. | 名称                  | リーダー   | 事務局            |
|-----|---------------------|--------|----------------|
| 1   | バイプレーンアンギオ導入        | 葉診療部長  | 経営企画課<br>病院総務課 |
| 2   | 医師事務作業補助者等の活用活性化    | 杉木副病院長 | 経営企画課<br>医事課   |
| 3   | 職員手当の見直し            | 屋代診療部長 | 経営企画課<br>病院総務課 |
| 4   | 職員通用口の見直しと面会のあり方の改革 | 稻村副病院長 | 経営企画課<br>病院総務課 |
| 5   | 病院総務課の組織見直し         | 三田副病院長 | 経営企画課<br>病院総務課 |

幹部がリーダーとなった組織横断的なプロジェクトで、  
更なる改善に向けた検討を実施

#### ④重点プロジェクトの設定

## 前年度には非常勤医師の見直しを実施

関係部署のヒアリングを実施し、非常勤医師の

- 給与区分
- 各種手当（救急業務手当、宿日直手当）
- 雇用終了

等の見直しを実施

年間約3,000万円の給与費削減

# 令和 7 年度上半期実績

# 最初に

令和7年度上半期は、引き続き

**「新入院患者の確保」(R7年度目標:10,800人)**

と

**「DPC入院期間Ⅱを意識した在院日数管理」**

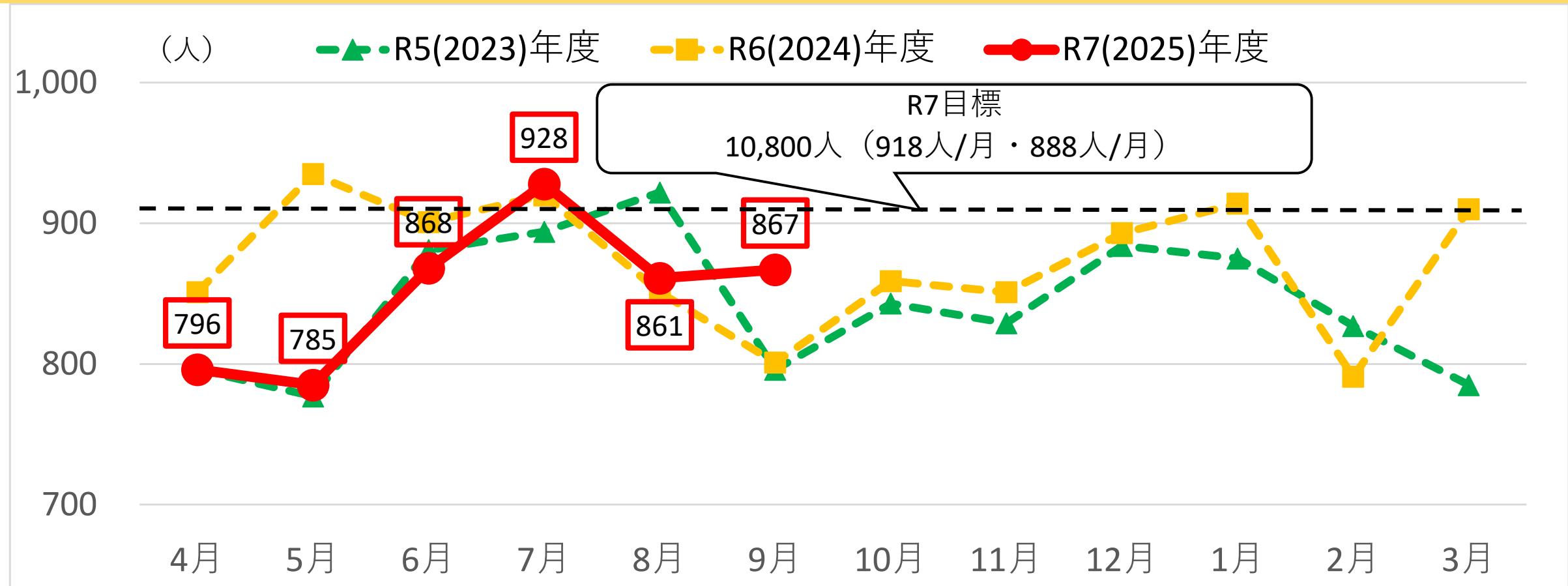
を重視しました。

※「新入院患者数」の令和7年度目標は、令和6年度実績等を踏まえ、経営強化プランよりも高い目標を掲げ取り組んでいます。

# 主な臨床指標の前年度比較

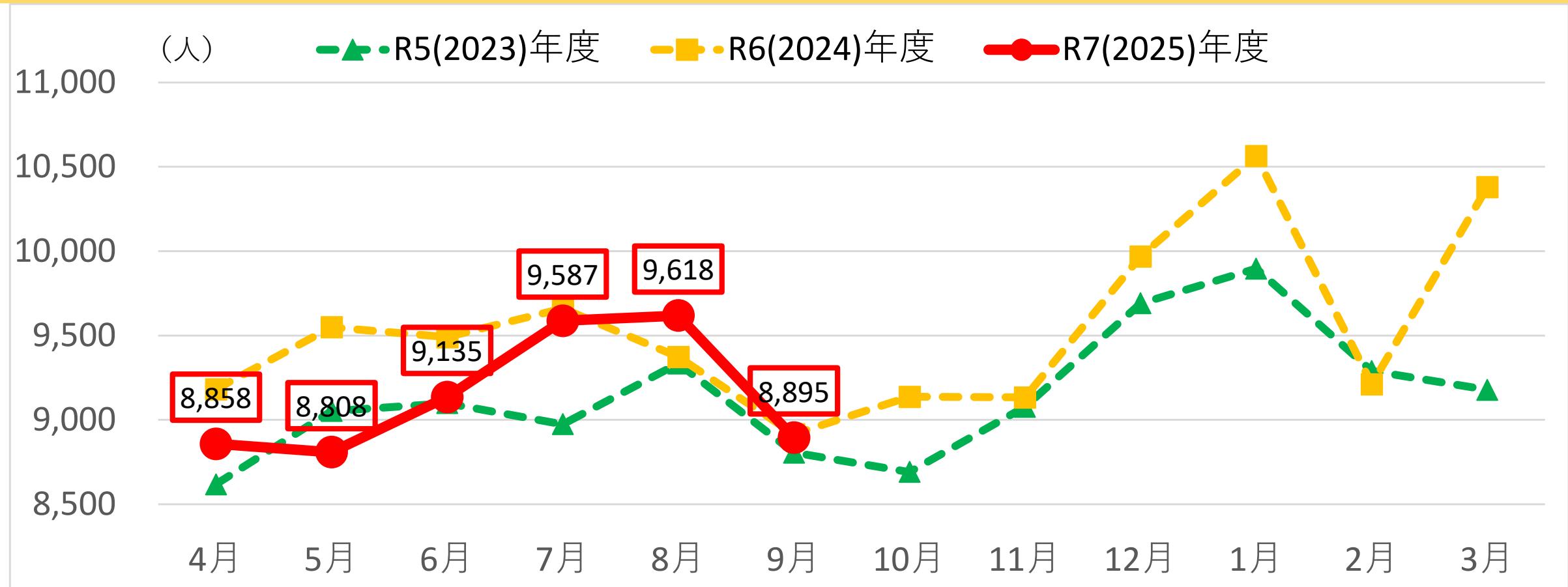
|                | 令和6年度  | 令和7年度  | 差             |
|----------------|--------|--------|---------------|
| 新入院患者数         | 5,259人 | 5,105人 | ▲154人 (▲2.9%) |
| 1日平均入院延患者数     | 306.9人 | 300.0人 | ▲6.9人 (▲2.2%) |
| 1日平均外来延患者数     | 766.8人 | 769.9人 | +3.1人 (+0.4%) |
| 病床利用率(許可病床ベース) | 67.9%  | 66.4%  | ▲1.5ポイント      |
| 手術件数           | 2,294件 | 2,238件 | ▲56件 (▲2.4%)  |
| 救急搬送件数         | 4,915件 | 4,776件 | ▲139件 (▲2.8%) |
| 救急搬送入院患者数      | 1,627件 | 1,597件 | ▲30件 (▲1.8%)  |
| 紹介率            | 85.4%  | 88.2%  | +2.8ポイント      |
| 逆紹介率           | 87.0%  | 94.8%  | +7.8ポイント      |

## 新入院患者数の推移



令和7年度上半期は、令和6年度よりも新入院患者数が減少した。  
目標を達成したのは7月のみ

## 入院延患者数の推移

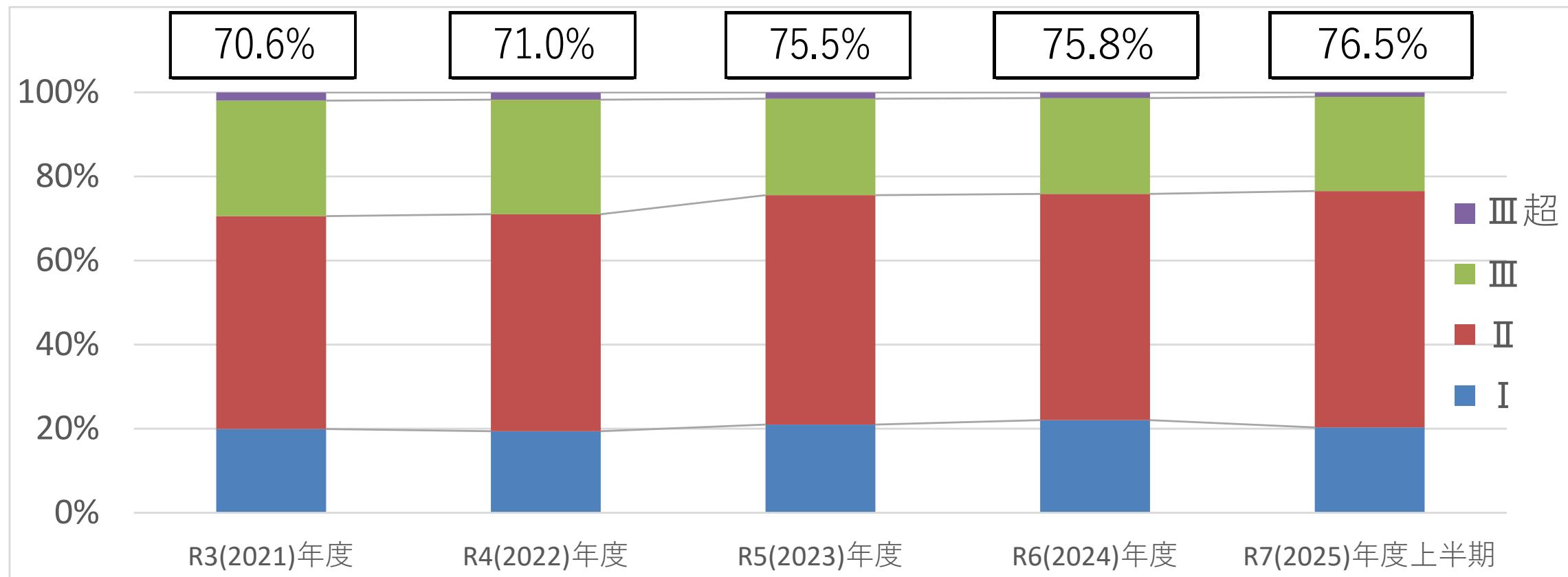


令和7年度上半期の延べ患者数は、令和6年度より  
1,270人減少

# DPC入院期間Ⅱ以内での退院率

DPC制度は、入院診療報酬請求の制度で、病名や手術の有無等により、分類分けされ、在院日数に応じて1日当たりの点数が定められている。入院期間Ⅱまでであれば、その治療に対する平均的な収入が得られる。

- 入院期間Ⅱ以内での退院率が増加
- 特に期間Ⅱの割合が増加



# R7機能評価係数Ⅱの県内順位(救急補正係数を除く)

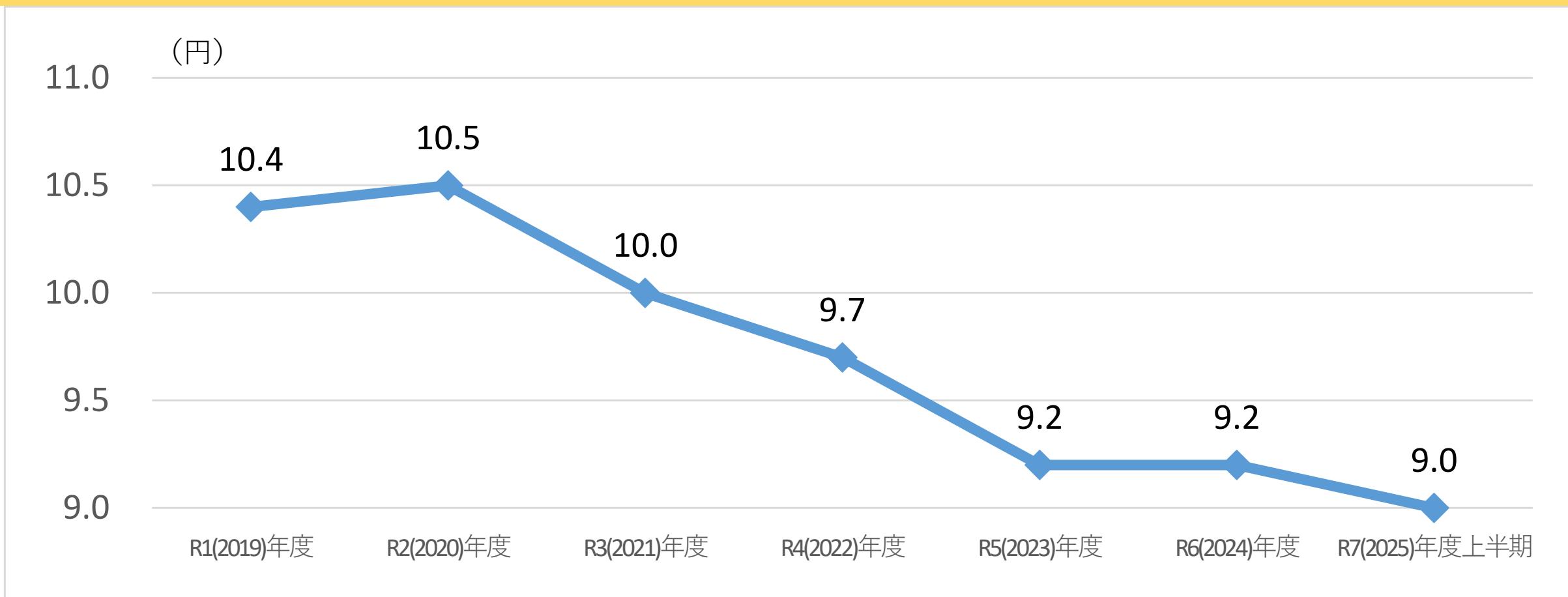
県内DPC標準病院群トップ5

| 順位 | 医療機関名    | 令和7年度係数 | 前回順位  |
|----|----------|---------|-------|
| 1  | 県立がんセンター | 0.1340  | 1位(→) |
| 2  | 平塚市民病院   | 0.1238  | 2位(→) |
| 3  | 小田原市立病院  | 0.1221  | 5位(↑) |
| 4  | 中央林間病院   | 0.1196  | 4位(→) |
| 5  | 虎の門病院分院  | 0.1167  | 7位(↑) |

※平塚共済病院はDPC特定病院群であるため、比較対象ではありません。

当院は県内で2位

# 平均在院日数の推移



平均在院日数は短縮傾向

# 診療科別新入院患者数比較

## R6-R7患者増減数が大きい診療科

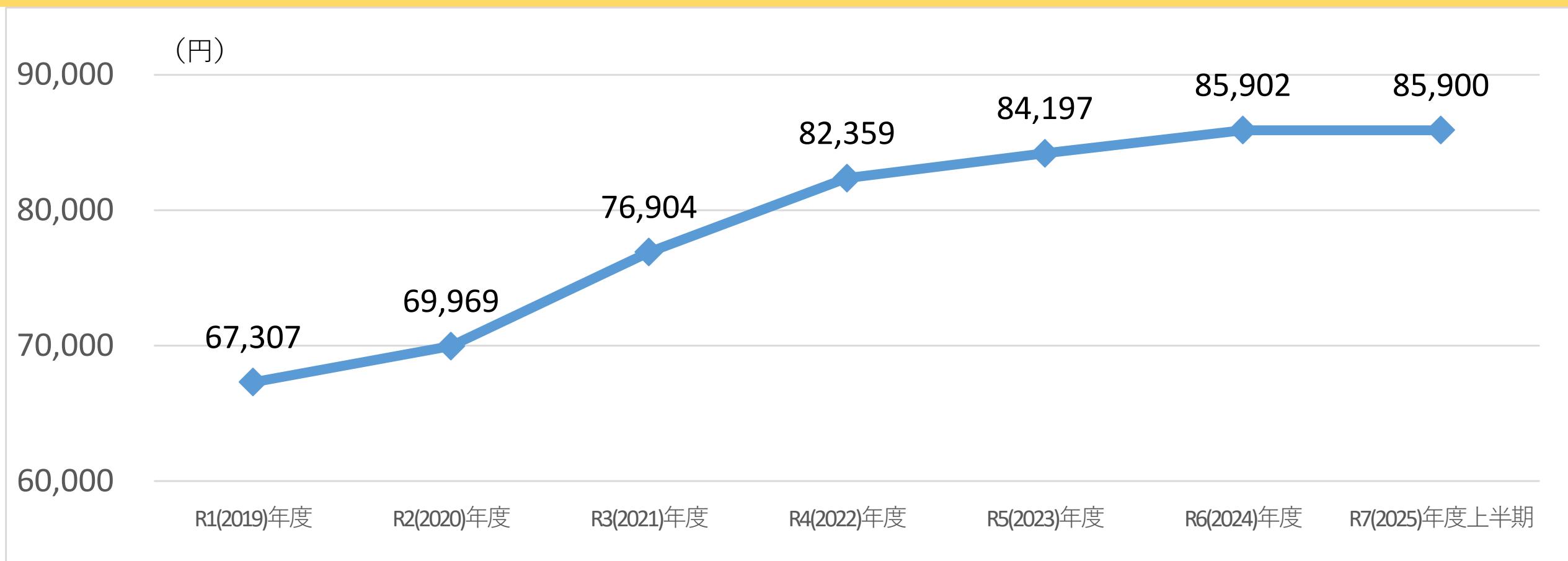
|       | 令和6年度  | 令和7年度  | 差               | 備考       |
|-------|--------|--------|-----------------|----------|
| 病院全体  | 5,259人 | 5,105人 | ▲154人 (▲2.9%)   |          |
| 循環器内科 | 233人   | 315人   | + 82人 (+ 35.2%) |          |
| 消化器内科 | 669人   | 746人   | + 77人 (+ 11.5%) | 常勤医師1人増  |
| 内科    | 957人   | 989人   | + 32人 (+ 3.3%)  | 常勤医師1人増  |
| 小児科   | 364人   | 313人   | ▲51人 (▲14.0%)   | 常勤医師1人減  |
| 脳神経外科 | 237人   | 182人   | ▲55人 (▲23.2%)   |          |
| 眼科    | 222人   | 8人     | ▲214人 (▲96.4%)  | 白内障を外来移行 |

# 疾患別入院実患者数比較

## R6-R7患者増減数が大きい疾患

|                 | 令和 6 年度 | 令和 7 年度 | 差               |
|-----------------|---------|---------|-----------------|
| 誤嚥性肺炎           | 139人    | 172人    | +33人 (+ 23.7%)  |
| 狭心症、慢性虚血性心疾患    | 100人    | 132人    | + 32人 (+ 32.0%) |
| 胆管（肝内外）結石、胆管炎   | 105人    | 133人    | + 28人 (+ 26.7%) |
| その他の感染症(真菌を除く。) | 77人     | 37人     | ▲40人 (▲51.9%)   |
| 肺炎等             | 137人    | 86人     | ▲51人 (▲37.2%)   |
| 白内障、水晶体の疾患      | 215人    | 3人      | ▲212人 (▲98.6%)  |

## 入院診療単価の推移

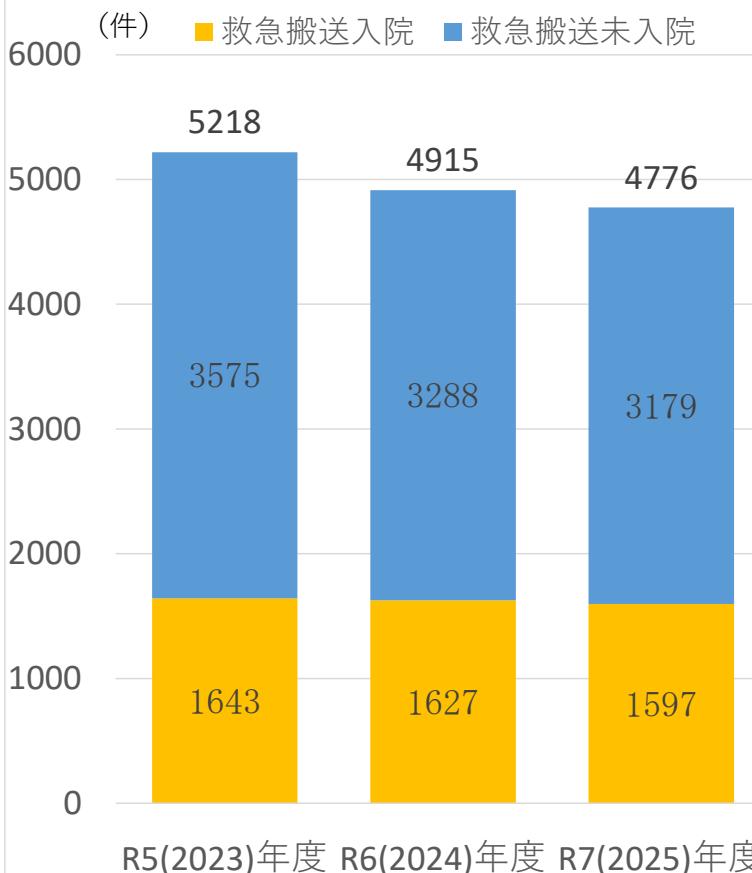


入院診療単価はほぼ横ばい

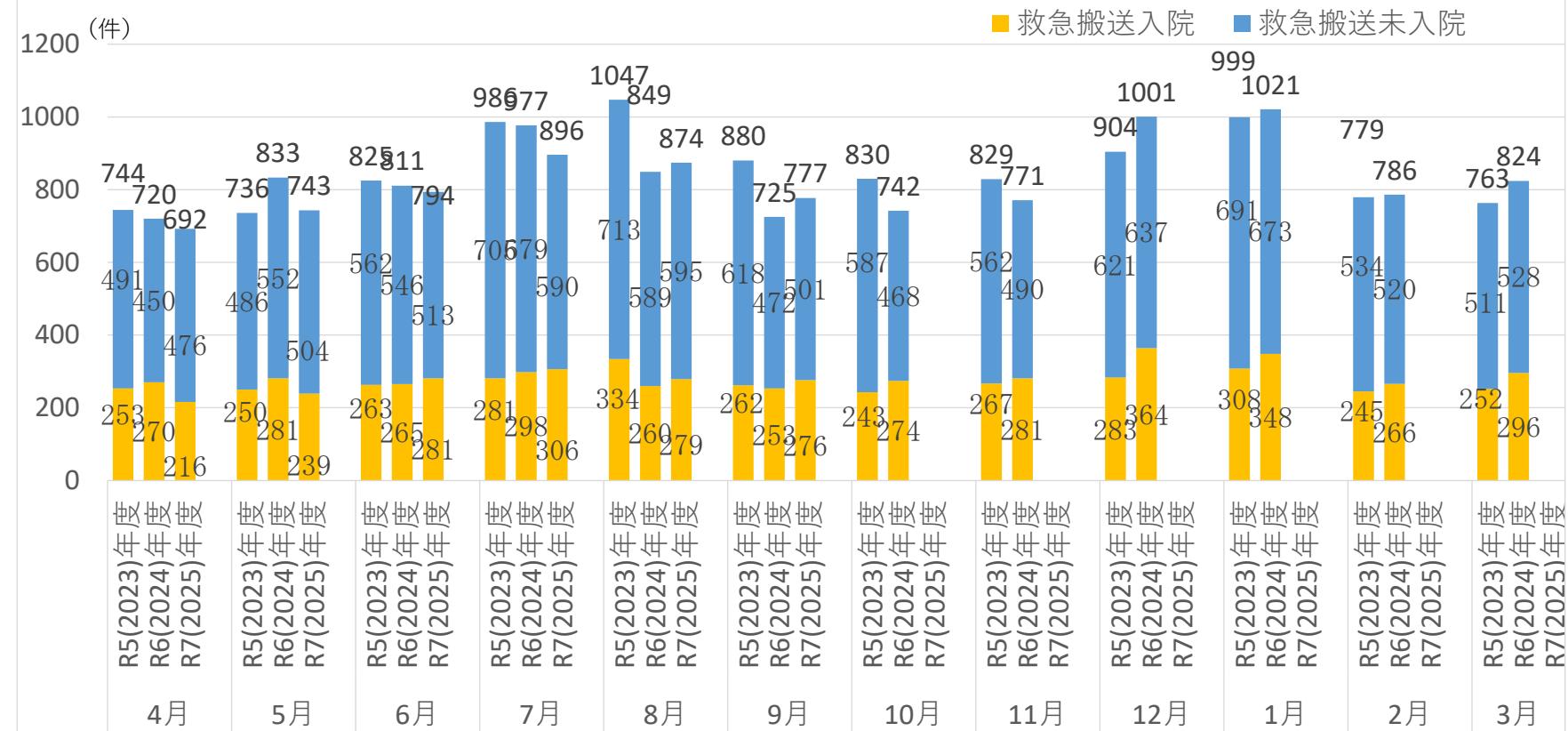
令和7年度上半期実績（入院）

# 救急搬送受入の推移

## 上半期実績



## 月別実績

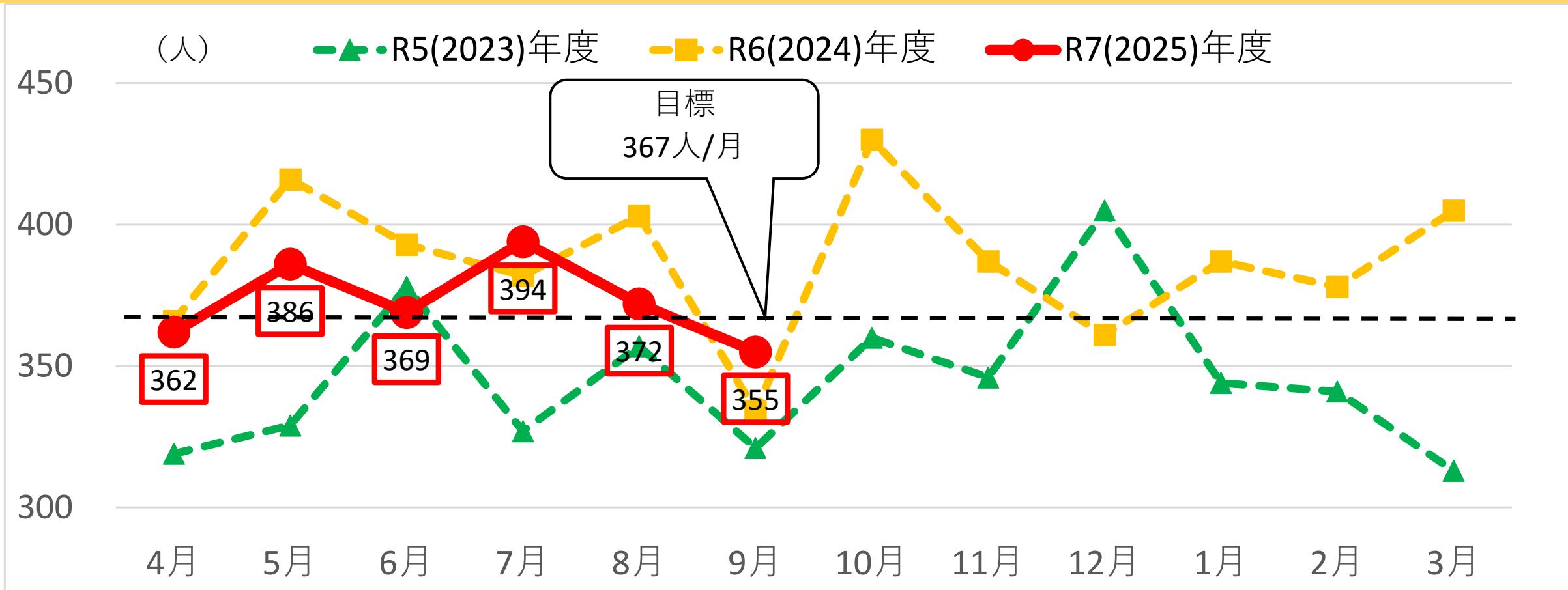


救急搬送入院率

33.1% (R6上) ⇒ 33.4% (R7上)

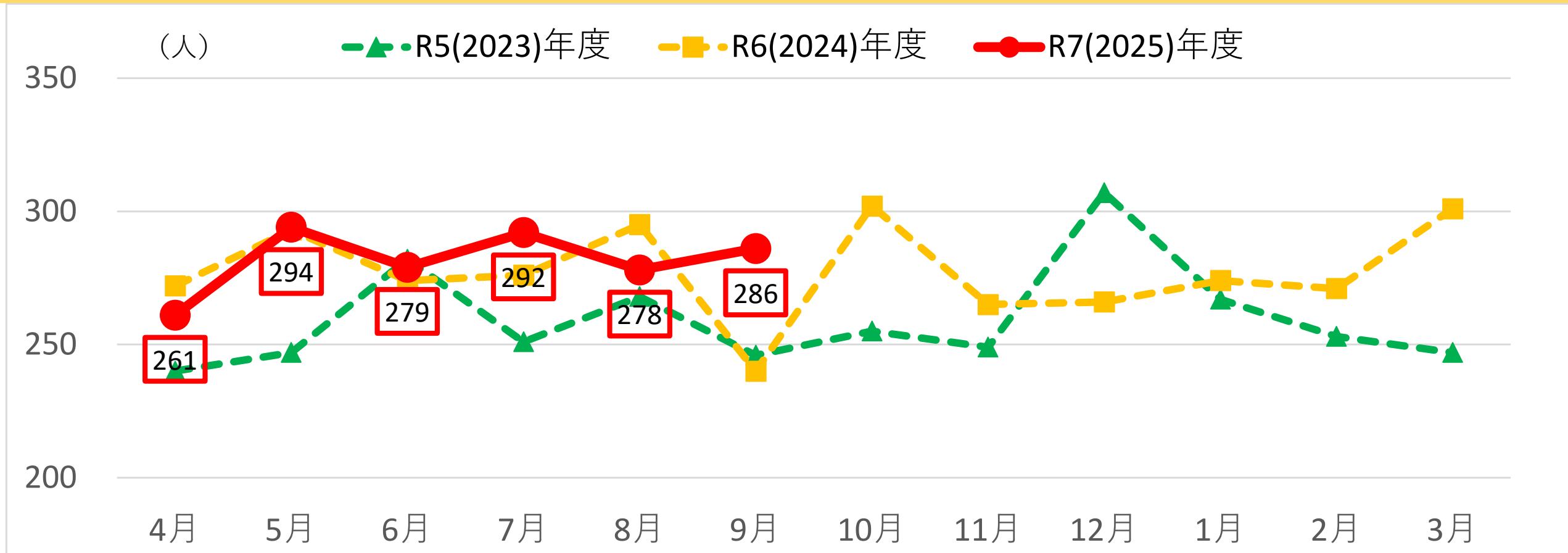
救急搬送件数・救急搬送入院は減少、  
救急搬送入院率は増加

## 手術件数の推移



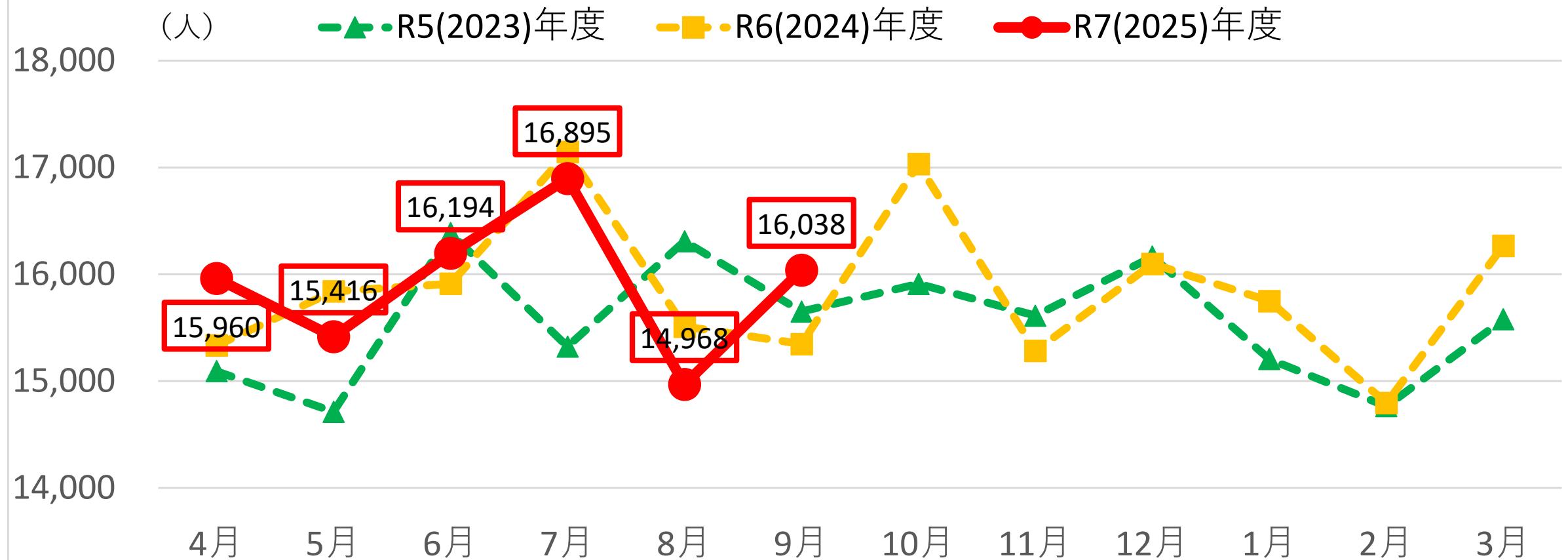
令和7年度上半期は、令和6年度より56件減少

## 全身麻酔件数の推移



令和7年度上半期は、令和6年度より40件増加  
→当院で対応するべき手術にはしっかりと対応した。

## 外来延患者数の推移



外来延べ患者数は384人増加

# 診療科別外来延患者数比較

## R6-R7患者増減数が大きい診療科

|            | 令和6年度   | 令和7年度   | 差                | 備考      |
|------------|---------|---------|------------------|---------|
| 病院全体       | 95,087人 | 95,471人 | + 384人 (+ 0.4%)  |         |
| 整形外科       | 7,867人  | 8,585人  | + 718人 (+ 9.1%)  |         |
| 循環器内科      | 4,801人  | 5,486人  | + 685人 (+ 14.3%) | 常勤医師1人増 |
| リハビリテーション科 | 2,123人  | 2,625人  | + 502人 (+ 23.6%) |         |
| 小児科        | 5,144人  | 4,579人  | ▲565人 (▲11.0%)   | 常勤医師1人減 |
| 産婦人科       | 6,997人  | 6,226人  | ▲771人 (▲11.0%)   |         |
| 皮膚科        | 8,227人  | 7,455人  | ▲772人 (▲9.4%)    |         |

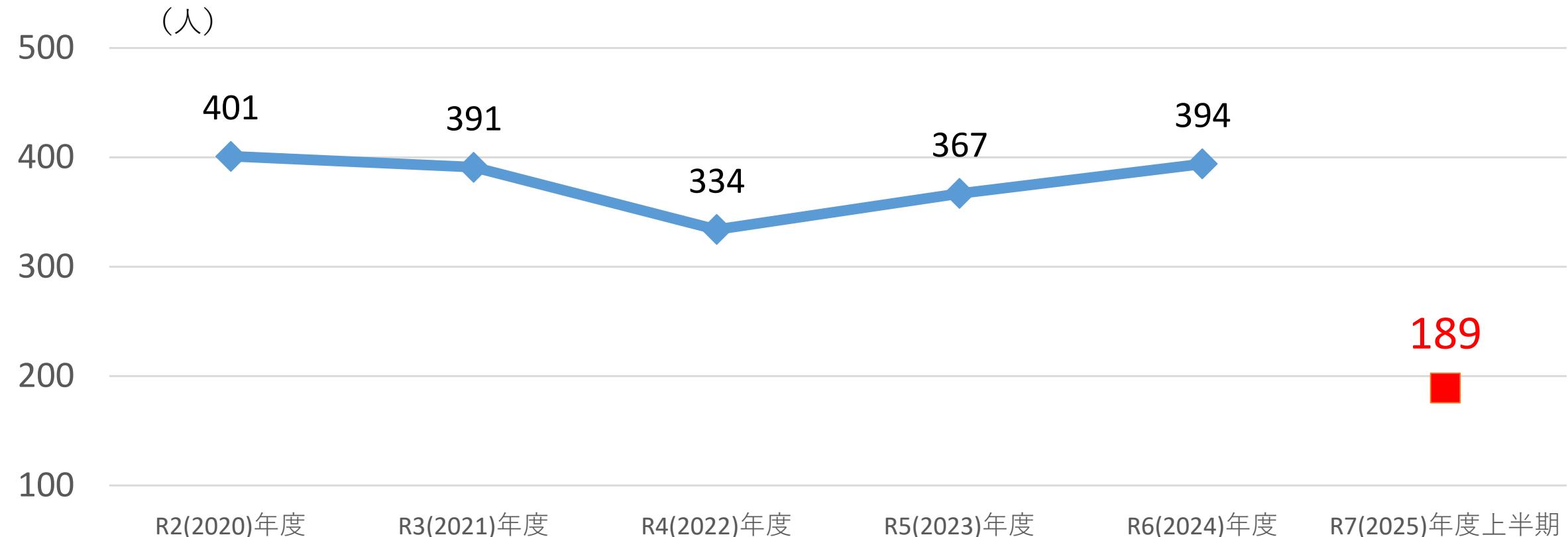
常勤医師の増減の影響が大きい。

## 外来診療単価の推移



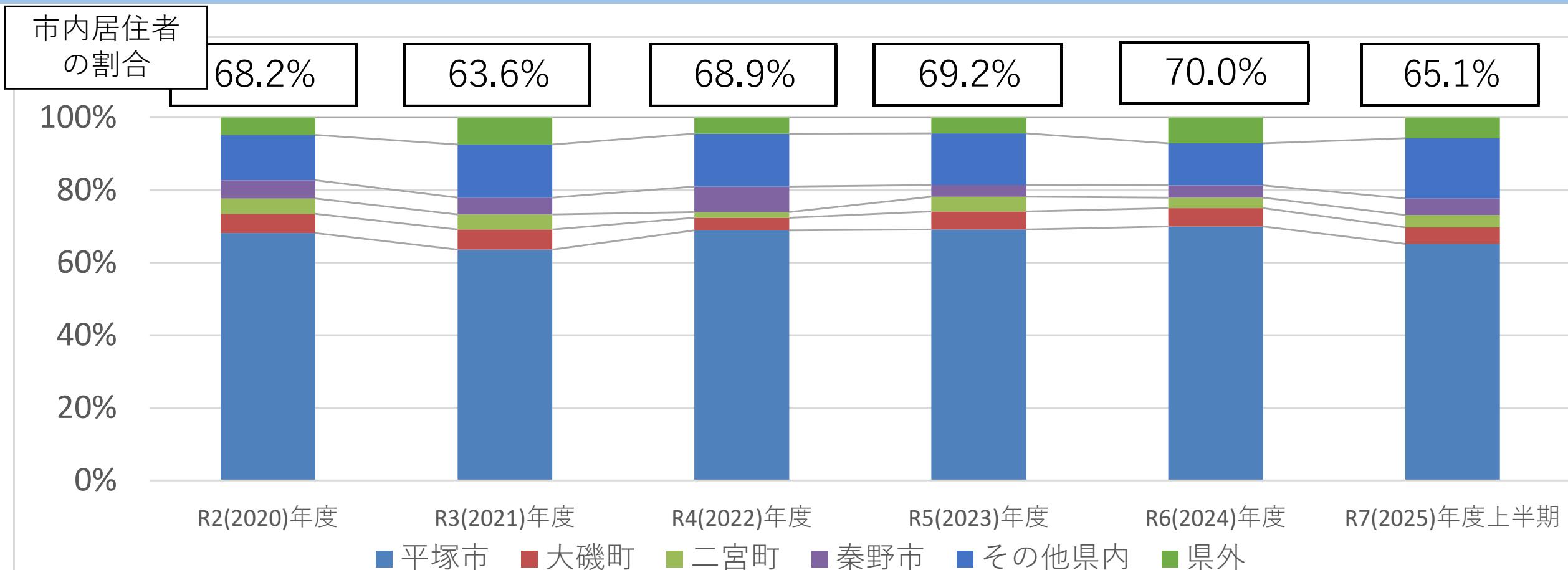
外来診療単価が増加、収入額は手術料の増加が大きい

## 分娩件数(子どもの数)の推移



帝王切開の減少により分娩数が減少  
前年度比▲10件 (▲5.0%)

# 居住地別出生数(母体数)の推移



市外居住者の割合が増加

# 主な経営指標の前年度比較

|          | 令和6年度上半期   | 令和7年度上半期   | 差                    |
|----------|------------|------------|----------------------|
| 医業収益     | 66億2,900万円 | 66億4,000万円 | + 1,100万円 (+ 0.2%)   |
| 入院収益     | 47億3,200万円 | 47億1,600万円 | ▲1,600万円 (▲0.3%)     |
| 外来収益     | 17億8,200万円 | 18億100万円   | + 1,900万円 (+ 1.0%)   |
| 医業費用     | 76億1,300万円 | 79億1,300万円 | + 3億円 (+ 3.9%)       |
| 給与費      | 37億400万円   | 39億3,100万円 | + 2億2,700万円 (+ 6.1%) |
| 材料費      | 19億5,800万円 | 19億8,500万円 | + 2,800万円 (+ 1.4%)   |
| 修正医業収支比率 | 87.1%      | 83.9%      | ▲3.2ポイント             |
| 経常収支比率   | 94.3%      | 91.2%      | ▲3.1ポイント             |

外来収益やその他医業収益の増加で収益は増加するも、  
費用の増加が大きく、医業収支比率、経常収支比率が悪化

# まとめ

- ・ 診療単価や外来患者数が増加し、収益が増加しましたが、費用が収益以上に増加しました。
- ・ 経費の抑制を図りつつ、特に紹介患者や救急受診患者の増加を図り、新入院患者の更なる増加につなげます。

# 令和7年度下半期の取組

# 土曜リハの開始

令和7年10月に

**土曜リハを開始しました。**

- 早期にリハビリを開始することで早期回復や廃用症候群の防止・軽減につなげます。

## 令和7年度下半期の取組

# 紹介受診のWEB予約システム導入

令和7年11月に

# 紹介受診予約システム「やくばと」を導入しました。

- 紹介患者さんが自分でWEBから受診希望日を申し込むようになります。



# 緩和ケア病棟の開設

令和7年12月に

緩和ケア病棟(22床)を開設しました。

- がん患者さんの苦痛を和らげ、  
その人らしく生活していけるように  
支援します。



ペット面会が可能な有料個室(2室)↓



←患者さんとご家族がくつろげる「談話室兼台所」

令和7年度下半期の取組

# IVR-CTの更新

令和7年12月に

IVR-CTを更新します。

- 血管内治療の充実を図ります。



## 市内中学生職業体験の受入れ

市内中学校からの依頼により、  
中学生職業体験(中学校1年生)を受入れ

- 令和7年11月7日 浜岳中学校3名
- 令和8年1月28日 山城中学校4名

# 中学生向け体験イベントを実施予定

令和8年3月に

# 中学生向け体験イベントを初めて開催予定